

【参加ランナー アンケート その1】

出場ランナーで facebook にいらっしゃる方に個別メッセージを送って感想を聞いてみました。

◆計良さま 女性

はるばる北海道から雪だるまで参加でした^^とっても楽しい素敵な大会ありがとうございました。

島のコースもちょっとピリッとして。

前夜祭のお料理もエイドも手作りのホッとする味で久々に美味しい大会でした(^o^)/

また、参加したいですし今度は山に行かないと！です♪

◆柳さま 男性

楽しい1日を有難う御座います！ また行きたい大会になりました＼(^-^)/

◆安田さま 女性

温かなおもてなしありがとうございました。 また機会あれば参加したいです＼(*^▽^)

◆宋さま 女性

屋久島という素晴らしい環境で走らせていただきありがとうございました。

普段は気の向くまま勝手にロング走をしたり山を走ったり荷物背負って勝手にやってるんで、

エイドとかマッサージとか至れり尽くせりで贅沢させてもらいました！

屋久島は遠いから毎年行くって感じではないですので、2~3年に一回ある、みたいな

希少価値のある大会になるといいかなと思ってます。また機会がありましたらよろしくお願いします★

◆今永さま 女性

ワタシにとっては初めての屋久島でしたが、皆様のご厚意のおかげで、充実した旅 Run となりました。

◆岩井さま 女性

前夜祭、大会当日、とても楽しかったです^^ 来年も日程があえば参加したいなと思っています。

◆森田さま 男性

素敵な大会ありがとうございました。ブログにレポート書きましたのでよかったら見てください。

<http://www.keijimorita.com/ben/archives/2017/01/2eco.php>

◆泉さま 男性

屋久島は今度で2回目でしたが、走ったのは初めてで、屋久島の自然を一身に浴びてのランでした。

我々の仲間で作っているブログ「周防の風」に今回の投稿をしていますので、よかったら見てみて下さい。

<http://blogs.yahoo.co.jp/suounokaze/69854148.html>

◆小柳さま 男性

こんにちは、マリオです！笑楽しい大会でまた来年も参加しようと思っています。(^^)

◆津村さま 女性

屋久島は初めて行きましたが、自然豊かな良いところですね。今度は観光でも行ってみたいです。
ウルトラは、ほんと坂道豊富で結構過酷レースでしたが、友達と一緒に走ったこともありキツ楽しい大会でした。
また、あみさんやめぐみさんなど、スタッフさんにお友達がいるのも楽しさ倍増でしたー

◆堀内さま 女性

初めての屋久島で、大満喫の三日間でした！
こじんまりとした大会であったので、正直エイドは少なく自分で準備かな、と思っていたら想像以上のサポートで驚きと感謝の気持ちでいっぱいです！
エイドの皆さんも長い時間ホントに大変だったと思います。
車からも何度も声をかけてもらって、どんなに励みになったことか。
また来年も出たいと思ってます！！できれば人数は今回くらいの規模だと嬉しいです。

一点お伝えしておくとしたら、
前夜祭のあとのバスで乗り場を誤って警察署まで歩いて行ってしまった方がいました。
たまたま拾えたので良かったですが。
アナウンスだけだと会場内が騒がしく聞き漏れもあるかと思うので、
やはり乗り場をパンフ等に記載いただいた方がよいかと思います。
準備から大変だったと思いますが、本当に素敵な大会に出会えました。ありがとうございました！

◆早川さま 女性

今回のマラニックはとても楽しかったです。手作りの大会で皆さんの熱意がぐぐっと伝わってきました。
ウルトラマラソンを何回も走ってますが、今回のマラニックが一番楽しかったです。

◆藤川さま 女性

皆様のお陰で本当に楽しく 100 km 走りきることができました。
関係者の皆様が良い大会にしたいと考えている想いがすごく伝わる素敵な大会に参加でき、とても嬉しかったです。

◆渋谷さま 女性

手作り感満載の大会で、実行委員さんは本当にご苦労様でした！
アップダウンの連続には苦労しましたが、景色に癒され気持ち良く走れました。

◆上野さま 男性

来年も行きますよ。来年はゼッケンと照合できる名簿作って配ってくださいね。
去年も御調さんに言ったんだけど(^o^)

◆舟橋さま 男性

制限時間か 16 あるので余裕かましてたらコースキツくて大変でした。

でも大好きな屋久島走れて幸せでした(^^)

◆屋良さま 男性

また来年も参加します。よろしくお願いします！

◆嶋津さま 男性

西部林道では屋久島猿の群れに道路を占拠されたり、鹿と 1 メートル近くにニアミスするなど、普段体験できない経験をさせていただきました。

まだまだ屋久島を体験し尽くしていません。叶うなら来年もまた参戦させていただきます。

◆小林さま 男性

ゴミは 20 キロ～28 キロぐらいが多かったですね(タバコの吸殻も)。

配給されたゴミ袋がすぐにいっぱいになりました。

30 キロ以降はほとんど無くて良かったです。次回も参加するか嫁さんと検討します。

◆当摩さま 男性

とても良い雰囲気の大会で、島自体もすごく変化に富んでいて、1 日楽しめました。

また伺いたいと思いますので、よろしくお願いします。

◆計良さま 男性

すごくいい大会で、ずっと続いてほしいなと思いました。

◆村本さま 男性

コースはきつかったですが、猿や鹿の写真を撮ったり、大川の滝に寄ったり、制限時間一杯楽しく走れました。

◆阿曾さま 女性

大会時は弾丸ツアーで参加しまして、あまり屋久島を楽しむことが出来ませんでした、人の温かさは抜群でした！！ また、ゆっくり屋久島に遊びに行きたいなと思っております。

◆杉山さま 男性

初参加でスタート時は雨も降りましたが、屋久島の大自然を堪能でき楽しかったです。

特に西部林道は観光でも訪れにくい場所でしたから、満足出来ました。

ゴール地点が急遽変更になりちょっぴり寂しかったですが、次回以降はこのあたりも

改善してもらえるとありがたいです。来年も参加したいですね。運営のほう、ありがとうございました。

◆前島さま 男性

楽しい大会をありがとうございました、残念ながらリタイアしてしまいましたが、次回も参加したいです。

日程三連休だとベストなんです来年はどうでしょう？

→1月14日と伝えました。ぜひ参加しますとのこと。

◆岩井さま 男性

島を一周走ってちょうど100kmで、屋久島の景色を見ながら走れるので、コースは凄いい良くてもっとたくさんの人に走ってほしいと思いました。観光を盛り上げる為にも続けてほしいと思います。

町民として思ったのは、沿道の声援が少なく感じました。

大会のこと自体知らない人も多く、よく何の大会か聞かれました。町を含んでのイベントにしてほしいです。

以前、隠岐の島のウルトラ出た時はあちこち民家の前に応援してくれて、

「島に来てくれてありがとう」と多くの人が言ってくれて嬉しかったのを覚えています。

町民の参加が6人と少なく、もっと増えれば町を含んでのイベントになるのかなあと感じました。

応援する側としては、人が少なくずっと待っててもちらほらしか来ないと言っていたので、

参加人数をもっと受け入れる土台も必要と思います。

来年も出たいと思うので手伝えることあったら連絡ください。

◆大迫さま 男性

ウルトラマラソンは三度目の挑戦でして、やっと完走出来ました！屋久島楽しかったです！

また遊びに行きます♪

◆斎藤さま 男性

既に素敵な大会でしたよ また、来年も行きたいと思ってます よろしくお願ひします^-^

◆早川さま 男性

とても素敵な大会を主催頂きありがとうございます。

いろんなウルトラマラソンに出ていますが、地元の皆さんのふるまいエイドも含めて、

記憶に残る素晴らしい大会だと思います。

将来的にどこまで規模を大きくするかというのは、課題ですね。

多くの人に来て欲しいけど、大きくなると良さも変わってしまうかもしれない。

羽神の郷のFBでは、多くの人がこの大会のことを見に来てくれたし、

ウルトラマラソン大好き仲間でもアップしたので、来年はまた違った人たちが来てくれるかもしれません。

【アンケート その2】

その1でお返事下さった方に下記を追加質問

①参加賞について

多くはTシャツですが、他にも実用的だったりより気の利いたアイテムがあるのかも？と感じています。

こういうものあったら普段走る時も使うな～とか、

こういう参加賞もらってうれしかったよというようなものがあればぜひ教えてください。

②印象的だった大会

今まで参加して印象的だった素敵な大会などもあれば

ぜひぜひ教えていただけらうれしいです^^

.....

【回答まとめ】

- ・ Tシャツはありすぎて着てない人多い。デザインが良くないと着ない傾向。
 - ・ バフ (BUFF) の人気 (回答20名中 10名が挙げていた)
 - ・ 参加賞の有無を選べるスタイルの要望 (エントリー費が変わる)
-

◆回答A (宋さま 女性)

①参加賞 Tシャツは希望者だけでよいかもです。そのほうがエコっばい！

みんなタオルと Tシャツは家で嫌がられるくらいあると言っていました。

私も着ないで捨てます。

速乾 Tシャツじゃなくて、綿の Tシャツなら、風呂上がりのパジャマになりますが。

バフをもらったことがあり、役に立ちました。

あと、タオルでもマイクロファイバーのタオルとか良かった。

◆回答B (渋谷さま 女性)

①今回の Tシャツはよく見ると安房から始まり地区の名前があり、記念になります。

出来れば白じゃない方が普段のランやヨガにも使いやすいです。

②印象的なのは、千葉富里のスイカマラソンは走ったあと死ぬほどスイカ食べれるのは凄いです。

でも屋久島は素晴らしい景色と温かいおもてなし(途中で暗くなってからも家の前で応援してくれたり、

栄養ドリンクを配ってくれたり、走り方の指導をしてくださったり・・・)があるので、

参加賞はそんなに気にしなくても大丈夫だと思います。

屋久島のメダルだけで充分です。

ジブロックに入れて会う人に屋久杉の香りを楽しんでもらっています^-^

猿に道を塞がれる大会は屋久島だけだと思います(笑)

みんな興味を持ってきています。屋久島パワーは凄いです。

実行委員さんは本当に大変だと思いますが、頑張ってくださいね。

◆回答C (藤川さま 女性)

①参加賞が Tシャツの大会がほとんどですね。屋久島マラニックの Tシャツは最近少なくなった白で、デザインも良いので使えるなあと思いました。

ただ、派手すぎたり、デザインがイマイチの Tシャツだと正直いらないと思ってしまいます。

デザイン、色はかなり重要です!!

おしゃれだと着ていて声を掛けられることがあるので宣伝にもなりますよ。

私は特産物とか貰えるととても嬉しいです。お酒が好きなので荷物が重くなりますが地酒、

おつまみなどは最高です(笑)

あとは昨年の高知龍馬マラソンのポーチ、一昨年のオホーツク網走マラソンのアームウォーマー

(生地が好みではありませんが)などは使えるなあと思いました。
他はオシャレなロング T シャツは嬉しいですが、
T シャツの色、デザインは好き嫌いが人によるので難しいですね。
いびがわマラソンなんかは参加賞がグッズ、特産品、なしと選べますが、
参加人数が多いからできることかもしれません。

②日本各地の島のマラソン大会は素敵な大会が多いです。
利尻一周悠遊覧人 G (ゆうゆうらんになんぐと読みます)、奥尻ムーンライトマラソン、粟島一周マラソンは
おもてなしが素晴らしく、美味しいものがたくさん食べられました。
大きな大会だと愛媛、佐賀、青島大平洋、富山などは好きな大会です。
Facebook が面白いのは能登半島すずウルトラマラソン！かなり自虐的で笑えます。

◆回答D (上野さま 男性)

①数多く大会に参加していると、T シャツにしても、タオルにしても、何にしても、たまってだぶついてきます (笑)
今の私なら、選べるなら「参加賞なし」にしますが、欲しい人も多くいるでしょう。
昔は T シャツオンリーだったのですが、今は少し分散している感じ。
T シャツはあまり大会名が目立たない方が好みです。
今年の屋久島のはいい感じです。去年のはちょっと (笑)

②私の好きな大会は、人数が少なく、トイレなどのストレスがなく、参加者がみな友達になれるかんじの
大会です。だから、しばらくは屋久島には参加し続けるつもりです (笑)

◆回答E (木下さま 男性)

①私の場合 T シャツのデザインに大きく左右されます。参考に画像を送ります。(別紙参照)
飛騨高山ウルトラマラソンの参加賞はカッコいいのでトレーニングでめっちゃ活用してます。
要はデザイン次第で、貰った瞬間に着替えて、大会中から帰宅までそれを着る、
そんな気持ちになれる T シャツが良いと思います。

◆回答F (早川さま 女性)

①T シャツやタオルはどここの大会でもいただくことが多いので、あちこちの大会に出ていると
だんだん余ってきてしまうんですね、実は。

今回のエコマラニックで電池式反射板をいただきましたがこれは便利だと思いました。
夜間走行用にハンディライトとか首からぶら下げるライトなども便利かと思います。
トレラン用のゼッケンを付ける伸縮ベルトも嬉しいかも。
トレランの方がよくかぶっている頭に巻いたり首に巻いたりできるバンダナ見たいな布
(名前が分からなくてすみません)を屋久島柄で作るのも良いかも。→B u f f

参加者のほとんどの方が島外から来られるので、屋久島の特産品を参加賞にしても

お土産になって嬉しいかもしれません。

参加賞(T シャツ)をもらわなくても良い人はエントリー費が安くなる大会もありましたよ。
こういうチョイスができるのも合理的で良いと思います。

◆回答G (芳賀さま 男性)

①ウルトラ系の大会で参加者に人気なのは、**BUFF** かな。
個人的にも、嵩張らないで気軽に使えるので、「嬉しい参加賞」ですね。
100枚くらいからオリジナルが作れるのも、屋久島向きかもしれません(^^)

②「素敵な大会」は沢山ありますが、参加人数によっても大きく印象が変わります。
屋久島の大会が第一回のように 50人レベルへ戻るのか、
今回の 200人レベルからサロマのような大会をめざすのか？どちらへ向かうのかに依りますね。

◆回答H (津村さま 女性)

①個人的には結構タオルが重宝しますねー
あとはトートバックとか、**BUFF** とかがいいっていう人もいますね。かさばらないものもいいかも。
今回屋久島のロゴがはいったキラキラ光る夜間走用のライトも実用的でいいかなって思いました。

②私が好きなウルトラマラソンは、福島のいながわが結構好きですね。
自然も豊かでエイドも豊富。一部トレイルもあったりして面白いです。

◆回答I (小柳さま 男性)

①T シャツ・・・沢山持ってます。
ウィンドベスト・・・今一つ。
タオル・・・大きいのであれば実用的。
ウエストポーチ・・・良いかも。
折り畳みのコップ・・・これ良いと思います！

◆回答J (泉さま 男性)

①今までで一番私的に良かった参加賞は、
京都マラソンで初めて頂いたバフ(ネックウォーマーの薄いやつ)。加賀温泉郷マラソンでも頂いたかな、
加賀織？の感じだったか？厚いネックウォーマーは暑過ぎるのですがバフだと結構利用用途が多いです。

②一昨年出た「石垣 60 ｷ。ウルトラ」は天気も景色も良く、気負いもなく、
エイドも地元の食材が豊富で楽しかったことを覚えています。
より良い大会に頑張ってくださいo^

◆回答K (金沢さま 男性)

①Tシャツは余りにも在り来たりですね。

タオルをもらうと、その場で用いる事も出来るので意外と重宝されます。

後はネックウォーマー、シューズを入れる袋も珍しいかなと思います。

屋久島ならではの特産品でも、参加者には嬉しいと感じる物になるかと思います。

◆回答L (森田さま 男性)

①全国のウルトラに参加している人は、旅モードの人が多と思いますが、荷造りで苦勞している人が多いはず。なので、4L,2L,1Lあたりのかっこいいシンプルなスタッフバッグを複数枚もらえるとすごく嬉しいと思います。小物や着替えの整理用に。つついレジ袋で代用している人多いと思うので。

②奥熊野いだ天ウルトラマラソン、奥出雲ウルトラおろち 100km 遠足、伊南川 100km ウルトラ遠足の3つです。エイドが地元の郷土料理などバラエティに富んでいて、地元の方々とも触れ合えるのがなによりですね。もちろん、屋久島も印象的でしたよ！

◆回答M (小倉ご夫婦)

①確かにTシャツほどの大会でももらえるので、それ以外の普段から使えるようなグッズが参加賞だと嬉しい。たとえば、「岩手銀河 100km」でもらったネックウォーマー (バフ)。薄手のものですが、意外と重宝しています。

「夜叉が池マラニック」でもらった小さなリュック。

ほんのちょっとしか入りませんが、財布やらスマホやらだけ入れて走るにはピッタリ。

小さく折りたためる手提げバッグみたいな物も良かったです。

あとは屋久島でも頂いたチカチカと光るベルトもいいですね。

小さなライトなんかも利用価値大だと思います。

Tシャツよりソックスのほうがいいなとウチの妻が言っていました。私は裸足だからいりませんが。(笑)

「萩往還」でも大会名入りのソックスをもらったことがあります、みんなに羨ましがられたことがあります。

◆回答N (岩井さま 女性)

①正直Tシャツはもういらぬというほど多いです^^ ;

嬉しかったのは、

- ・ランニングソックス (消耗品なので)
- ・地域の特産品：お米、お菓子など

天草マラソンでは、12種類くらいの中から選べて嬉しかったです。

特産品のたこカレーとか、焼酎とつまみの晩酌セットとか。

あとは、京都マラソンの参加賞のBuffとかはほしいなと思いました。

大会によっては、参加賞ある・なしが選べて参加料が違う大会とかもあるので、これもいいなと思いました。

②とから列島マラソン（フェリーで7島を巡りながら走る大会）や長崎の橋湾岸スーパーマラニック（エイドが充実してる）、四国の土佐乃国遠足（50名でアットホームな大会）などです。

◆回答 O（今永さま 女性）

①今回の大会で頂戴した「LED リフレクター」、とっても助かります！

一方で、Tシャツは……実は、ワタシのような初心者でさえ、既に種々の大会参加賞 Tシャツが貯蔵されておまして、「箆笥の肥やし状態」（笑）。

正直申しますと、Tシャツ、タオル以外で、かつ、地元の特産品などが嬉しかったりします。

個人的な嗜好があるので難しいところではありますが、今回、屋久島のお土産として自分でも購入した、

・鯖ぶし

・焼酎

などは、ワタシ的には参加賞として頂戴しても嬉しかったかもです（笑）

そういえば、香川県小豆島で11月に開催される「瀬戸内海タートル・フルマラソン」では、小豆島らしい特産品（お醤油関係、ゴマ油関係など）が参加賞で、とても有難かったです。

②ウルトラの大会は、今回の屋久島で10回目。当面の目標は、

47都道府県のランニング・イベントに参加することであり、まだ23都道府県にしかお邪魔したことがありませんので、他の大会云々を申し上げるには経験不足ですが……
敢えて、リピートしたい大会を、挙げさせていただくとしますと、

・3月「伊豆大島ウルトラマラソン」

<http://ohshima-ultra.com/>

・6月「隠岐の島ウルトラマラソン」

<http://www.town.okinoshima.shimane.jp/www/genre/1428307758977/index.html>

・9月「村岡ダブルフルウルトラランニング」

<http://www5.nkansai.ne.jp/org/muraokaultra/>

・10月「伊南川100kmウルトラ遠足」

<https://www.facebook.com/inagawa100kmurutoratoashi/>

でしょうかあ〜♪

◆回答 P（舟橋さま 男性）

①普通 Tシャツですが他にはタオルであったりキャップであったりグローブであったり、ウエストポーチであったり、シューズ入れなどなどです。

個人的にはサンバイザーってのもありかと思います。

自分のニーズはあり他でバイザー出している大会は聞かないからです。

また巻きスカートですかね、

男性が着替える時に子供がプールで使うようなタオル地の巻きスカートってのもいいかもです。

Tシャツに関してはむっちゃおしゃれなTシャツだと間違いないかと思います。

大阪マラソンや東京マラソン、名古屋ウイメンズマラソンなどのTシャツは毎年おしゃれです。生地が速乾性で上記レースクラスのTシャツだと満足度が高いのではないかと思います。

バイザーはハゲてる人は不適ですし、巻きスカートも男子のみのニーズなのでなかなか難しいかと思いますが超おしゃれTシャツは万人に受けるのかなぁと思います。

②普通のウルトラだと奥出雲ウルトラはエイドが多彩で良かったです。蕎麦から肉から焼き鯖と色々出てきました。

◆回答Q (西田さま 男性)

①参加費を安く抑えていただいているので、参加賞にあまりこだわっていただく必要は無いと思いますが、今まで役に立ったと思うのは、**Buff**です。多機能でいろいろな用途があります。

②最近では夜叉ヶ池ウルトラマラニック、瀬戸内行脚です。

◆回答R (柳さま 男性)

①ボクは数年前の京都マラソンでもらった**Buff**を今でも愛用してます。使い道が多くていいですよ！

<https://buff.jp>

◆回答S (安田さま 女性)

①Tシャツとともにいただいたミニサイズのエコバッグ大変助かりました。その後もちょっとしたところでサブバッグ代わりに使わせてもらっています。

参加賞で最近嬉しいのは**buff**です。

これは恐らくメーカー名で正式には何ていうのかしら？

ネックウォーマーになったり頭に巻いて汗止めにしたり～～と色々使えるシロモノです。

私も普段から愛用しているので何枚あっても助かります。

◆回答T (堀内さま 女性)

①Tシャツは他の大会とかで着てもらうことで宣伝になったりしますよね。

でも大会でよくもらうものですから、使ってもらうにはデザイン、着心地とかが良くないと。。ですね。

Tシャツの他として、

★携帯用折り畳みのコップ

★ランニング用手袋

- ★折り畳めるリュック
- ★ウィンドブレーカー
- ★パーカー、トレーナー

屋久島はエコマラソンなので、携帯用コップとかならマラソン当日使ってもらえるし、大会後は普段の登山、トレラン等にも使えるかと。

リュックサックは泊まりの大会の時に必要なものだけ入れて会場に入り、終わったら背負えば両手もあいて宿まで帰れるので、よく持って行ってます。

ウィンドブレーカーやパーカー、トレーナーは単価が高いかと思いますが、デザイン、着心地よければ他の大会に行くときにも使えるかと。

今年の内容でも十分楽しめたのですが、より良くしようという皆さんの思いが形になったものを来年も行って体験したいです。

.....

木下さまからの画像

